

# 京都大学大学院医学研究科 医学研究支援センター設置 BD FACS Aria II / FACS Aria III 使用におけるルール

## *Rule for Use of BD FACS Aria II or FACS Aria III*

2024年12月2日 改訂

- 1) 利用希望の方は事前に専用管理システム「KUMaCo」からの利用登録および FACS Aria II または Aria III の「機器利用申請」を済ませてください。

Please register to Medical Research Support Center and the equipment located in Drug Discovery Center via KUMaCo.

- 2) FACS Aria 利用には説明会参加、もしくは BD の講習会修了証コピーの提出が必要です。参加された方のみ KUMaCo を通じて利用が承認されます。

You need to attend the training course of Aria, or have a certificate of Training course of Aria provided from BD.

- 3) 現在ノズルはセンター保有の物を利用可能です。ノズルの持ち込みを希望の方は新しい Configuration を作成し、Configuration 名にはノズルサイズと Lot#を含めて命名してください。

You can use nozzles provided from MRSC.

- 4) シース液はカート上の「FACS Flow」から供給してください。

Please use FACS Flow on the cart.

- 5) CST Configuration に使用する ND フィルターは以下の通りです。

Please use ND filter for CST configuration as follows:

Aria III : ND1.5 (for configuration including 488 laser)

ND1.0 (for configuration including 445 laser)

Aria II : ND1.0

- 6) BD FACS Aria II 及び Aria III で作成する Experiment には必ずセンターから付与される PreFix と利用者のイニシャルを名前の最初につけてください。

Please put Prefix provided from MRSC.

Please ask to MRSC if you don't know or forget.

Example) 医学研究支援センター支援員が利用する場合 / When MRSC staff use:

Experiment Name : KUMSUPYONS3count

KUMSUP = センターからの PreFix / Prefix provided from MRSC

YO = 利用者イニシャル / Initial of user

NS3count = 説明 indication (ここはご自由にどうぞ Please put as you like)

- 7) 金曜日最後に利用される方は Weekly Shutdown 作業を行ってください。

Please perform weekly shutdown on the end of Friday.

8) 作成する Experiment は整理のため、必ず Administrator フォルダ (Diva ソフトウエア Bowser ウィンドウ内) に研究室フォルダを作成（原則センターから付与される PreFix で命名）、その下に各利用者のフォルダーを作成してその中に格納してください。

Keep your Experiment file under your laboratory's folder in Browser window.

9) すべての利用者はご自分の外部記憶装置をお持ちいただき、測定後すぐに自分のデータをバックアップし本体のデータを削除してください。本体に残すのはテンプレートとして使う Experiment のみとし、各研究室のフォルダ（名前はセンターから付与される PreFix にしてください）の下に所属の研究者/学生のフォルダを作成し、その下にテンプレート Experiment を配置するようにしてください。

センターでは定期的に状況をチェックし、容量不足の際には事前連絡なくデータを削除いたしますのであらかじめご了承ください。

Please back up your data to your storage media immediately after use. You can keep only "template Experiment" on the operating PC, under your laboratory's folder.

10) USB 経由のコンピューターウィルス感染を防ぐため、データ保存・移動用の USB メモリ及びハードディスクのウイルスチェックは各自でこまめに行ってください。

You can use USB storage media to export your data, although you need to check computer-virus infection before and after use.

11) 多数の方が本センターを利用する都合上、患者様などヒトから直接採取したサンプル（血液等）の解析はご遠慮いただいております。

Due to the large number of people using the center, please refrain from analyzing samples (blood, etc.) directly collected from patients.

Thank you for your cooperation!

連絡先：京都大学大学院医学研究科 医学研究支援センター  
ドラッグディスカバリーセンター  
吉田キャンパス 薬学部構内 医薬系総合研究棟 5 階（内線：16-9528）  
URL: <http://support-center.med.kyoto-u.ac.jp/SupportCenter/>  
Mail : [info@support-center.med.kyoto-u.ac.jp](mailto:info@support-center.med.kyoto-u.ac.jp)

#### 改訂履歴

作成：2014 年 6 月 20 日

改訂：2017 年 12 月 22 日、2018 年 6 月 14 日、2020 年 2 月 7 日、2020 年 7 月 17 日、2020 年 9 月 11 日、  
2020 年 12 月 23 日、2021 年 8 月 5 日、2022 年 10 月 31 日